

県内景況、オミクロン株感染急速拡大により低迷

原材料価格や原油価格高騰収まらず、先行き不透明

～景況 DI 値は、前年同月比10.6ポイント上昇のマイナス23.6～

*DIとは景気の動きをとらえるための指標。「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

1. 1月鳥取県内の中小企業景況

売上（受注）高 製造業では、DI 値前月比同水準のマイナス10.5、前年同月比5.2ポイント上昇のプラスマイナス0。非製造業では、前月比57.8ポイント低下のマイナス63.1、前年同月比10.5ポイント上昇のマイナス26.3。

販売（受注）価格 製造業では、DI 値前月比26.3ポイント低下のマイナス15.8、前年同月比同水準のプラス26.3。非製造業では、DI 値前月比5.2ポイント上昇のプラス10.5、前年同月比同水準のプラス21.0。

収益状況 製造業では、DI 値前月比5.2ポイント低下のマイナス21.0、前年同月比15.8ポイント上昇のマイナス26.3。非製造業では、前月比42.2ポイント低下のマイナス63.2、前年同月比36.8ポイント上昇のマイナス21.1。

資金繰り 製造業では、DI 値前月比10.6ポイント低下のマイナス21.1、前年同月比5.3ポイント低下のマイナス21.1。非製造業では、前月比15.8ポイント低下のマイナス42.1、前年同月比10.5ポイント上昇のマイナス21.0。

雇用人員 製造業では、DI 値前月比15.8ポイント低下のマイナス10.5、前年同月比21.1ポイント低下のマイナス15.8。非製造業では、前月比26.3ポイント低下のマイナス21.1、前年同月比5.3ポイント低下のマイナス21.1。

景況 製造業では、DI 値前月比10.5ポイント低下のマイナス15.8、前年同月比15.8ポイント上昇のマイナス15.8。非製造業では、前月比36.9ポイント低下のマイナス63.2、前年同月比5.3ポイント上昇のマイナス31.6。

県内中小企業の景況は、全業種景況 DI 値は、前月比23.7ポイント低下のマイナス39.5、前年同月比10.6ポイント上昇のマイナス23.6となった。新型コロナウイルスのオミクロン株感染が急速に県内でも拡大しており、製造業の一般食料品、木材・木製品、生コン、金属製品関連では原材料価格の値上がりが収まらず価格転嫁も困難な状況が続いている。非製造業では、小売業、サービス業で持ち直しつつあったが、オミクロン株感染拡大により急速に落ち込み、未曾有の状況。運輸業では原油価格高騰に加え、ディーゼル車に必要な尿素水（アドブルー）も値上がりしている。県内景況は、オミクロン株感染拡大により低迷傾向となり、原材料価格や原油価格高騰も収まらず、先行きは不透明。

2. 企業倒産（㈱帝国データバンク調べ）

1月の全国倒産は、件数482件で、8カ月連続の前年同月比減少。負債総額は679億7,000万円（負債総額1,000万円以上）で、1月として32年ぶりの低水準となった。不況型倒産の合計は388件で、8カ月連続で前年同月を下回った。構成比は80.5%を占める。

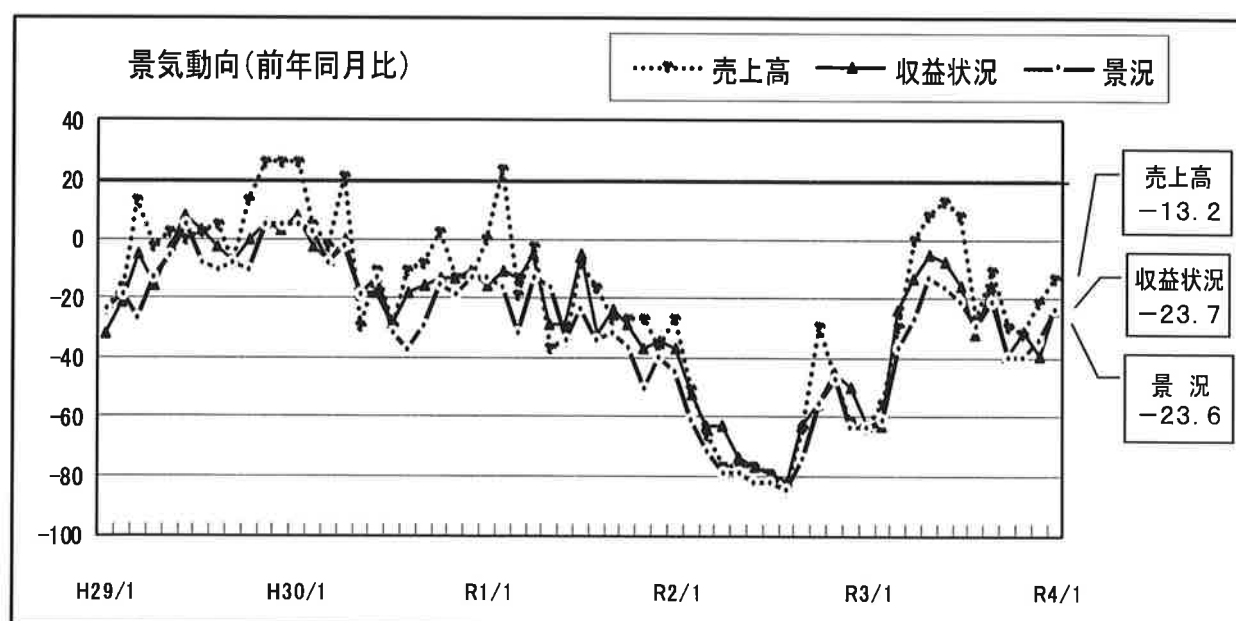
一方、1月の鳥取県内企業倒産は、倒産件数0件（前月0件）、負債総額は0円（前月0円）で、2021年7月から8月にかけて以来、2カ月連続で倒産が発生しなかった。

3. 労働情勢（鳥取労働局職業安定課調べ「労働市場月報12月分」）

鳥取県の12月の有効求人倍率（パートを含む速報値）は1.51倍（季節調整値）（全国有効求人倍率は1.39倍）で、前月より0.07ポイント低下。各所別有効求人倍率（原数値）では、鳥取所1.28倍、米子所1.64倍、倉吉所1.69倍。新規求人倍率（パートを含む速報値）は2.29倍（季節調整値）で、前月を0.55ポイント低下した。

新規求人数は、前年同月比11.5%減少し、有効求人数は12.1%の減少となった。産業別に前年同月で比較すると、公務・その他（42.7%）で増加したが、ほとんどの業種で減少した。

新規求職者数は、前年同月比0.8%減少し、有効求職者数は前年同月比同水準となった。パートタイムの有効求人倍率（原数値）は1.63倍で、前年同月を0.41ポイント下回った。新規求人数は前年同月を17.0%減少した。



1月の中小企業景況

前月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	26.3%	36.8%	-10.5 0.0	5.3%	68.4%	-63.1 -57.8	15.8%	52.6%	-36.8 -28.9
(2) 在庫数量	21.1%	5.3%	15.8 5.2	25.0%	8.3%	16.7 8.3	22.6%	6.5%	16.1 6.4
(3) 販売価格	15.8%	0.0%	-15.8 -26.3	15.8%	5.3%	10.5 5.2	15.8%	2.6%	13.2 5.3
(4) 取引条件	0.0%	5.3%	-5.3 -10.6	0.0%	5.3%	-5.3 5.2	0.0%	5.3%	-5.3 -2.6
(5) 収益状況	5.3%	26.3%	-21.0 -5.2	0.0%	63.2%	-63.2 -42.2	2.6%	44.7%	-42.1 -23.7
(6) 資金繰り	0.0%	21.1%	-21.1 -10.6	0.0%	42.1%	-42.1 -15.8	0.0%	31.6%	-31.6 -13.2
(7) 設備操業度	15.8%	15.8%	0.0 0.0						
(8) 雇用人員	0.0%	10.5%	-10.5 -15.8	0.0%	21.1%	-21.1 -26.3	0.0%	15.8%	-15.8 -21.2
(9) 景 況	5.3%	21.1%	-15.8 -10.5	0.0%	63.2%	-63.2 -36.9	2.6%	42.1%	-39.5 -23.7

前年同月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	21.1%	21.1%	0.0 5.2	31.6%	57.9%	-26.3 10.5	26.3%	39.5%	-13.2 7.9
(2) 在庫数量	15.8%	5.3%	10.5 5.2	16.7%	25.0%	-8.3 8.4	16.1%	12.9%	3.2 6.4
(3) 販売価格	26.3%	0.0%	26.3 0.0	26.3%	5.3%	21.0 0.0	26.3%	2.6%	23.7 0.1
(4) 取引条件	0.0%	15.8%	-15.8 -10.6	0.0%	10.5%	-10.5 5.3	0.0%	13.2%	-13.2 -2.6
(5) 収益状況	5.3%	31.6%	-26.3 15.8	26.3%	47.4%	-21.1 36.8	15.8%	39.5%	-23.7 15.8
(6) 資金繰り	0.0%	21.1%	-21.1 -5.3	15.8%	36.8%	-21.0 10.5	7.9%	28.9%	-21.0 2.6
(7) 設備操業度	15.8%	10.5%	5.3 10.5						
(8) 雇用人員	0.0%	15.8%	-15.8 -21.1	0.0%	21.1%	-21.1 -5.3	0.0%	18.4%	-18.4 -13.1
(9) 景 況	10.5%	26.3%	-15.8 15.8	15.8%	47.4%	-31.6 5.3	13.2%	36.8%	-23.6 10.6

* D I とは、ディフュージョン・インデックスの略。D I 欄上段は、「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

* D I 欄下段は、今月調査 D I（上段）から前月調査 D I を差し引いた値。

4. 特記事項(景況の変化とその原因・現状等企業経営・業界での問題点)

製 造 業

【食料品】

一般食料品⇒ 新型コロナウイルスのオミクロン株感染拡大による人流停滞により売上は減少。原料（小麦粉、砂糖、油脂類）や燃料（LP ガス、電気代等）の大幅な値上がりにより収益が圧迫されている。原材料の値上がり分を販売価格に転嫁できず厳しい状況。

醬 油⇒ 昨年後半から回復基調にあったが、オミクロン株感染拡大により出荷量が落ち込んでいる。大手メーカーが商品の値上げを発表しており、地方中小企業の商品も値上げしやすい環境にはある。

【繊維工業】

繊維製品⇒ 婦人服では、中国春節（旧正月）との関係もあり国内需要が増えている。座席シート縫製では、自動車用半導体不足により、国内では自動車の製造自体が減産となっているため売上高は減少傾向。

ニット製品⇒ 百貨店、量販店は、コロナ禍による売上減少の回復はなく、国内生産についての受発注はさらに減少している。無店舗、通販カタログ、ユニフォーム、学販については、海外生産工場の新型コロナ拡大での操業不安定や国内生産工場の減少により納期対応に追われている。国内生産業者の生産基盤は人的、設備能力面でダメージを受け続けており、雇用調整助成金で損失の一部を補っている状況。

【家具装備品】

⇒ 東南アジア諸国の新型コロナによるロックダウンの影響で、商品等が入荷しない若しくは遅れが出ている。

【木材・木製品】

製 材 品⇒ 製材用素材の入荷量、製材品の生産量はともに前月比で減少。合板の生産量も減少。積雪の影響もあり丸太は出材量も少なく、原木価格は依然高止まり。プレカット加工の稼働率は、前月比で15%増加、前年同月比で120%増加。

【紙・加工品】

和 紙⇒ 原油や製紙原料、包装資材、薬品等製造にかかわる様々なものが値上がりしており、業界内でも製品価格の値上げを検討している事業所が出てきている。春頃の値上げを目指して値上げ交渉が始まりつつある。

【印 刷】

⇒ 県内新型コロナ新規感染者が100人を超える時期から予定されていたイベントが中止になり、印刷業界ではいつになく混乱した。警戒感から来る冷え込みが懸念される。

【窯業・土石製品】

生 コ ン⇒ 1月の生コン出荷量は、前月比44%減少、前年同月比14%増加。

コロナ禍の中で、民間投資意欲が下がりつつある。公共投資は秋以降新規物件の発注は少ない。民間設備投資はマンションや工場関係工事はあるが、数量を押し上げるほどにはない。各メーカーのセメントの値上げが1月以降2,000円～2,400円/トンの動きとなり、さらに軽油の値上がりでダンプの運賃値上げとミキサー車が大幅にコスト上昇している。生コン販売価格の検討が急務となっている。

【金属製品】

金属加工⇒ 建築関係は、ほぼ仕事量を確保しているが、4月以降の地元物件は少なく大半は県外物件の受注によるものとなっている。機械加工は、自動機・工作機械関連を中心に受注は戻ってきているが、半導体不足に加え、アジア圏の新型コロナ感染拡大により、部品供給の確保が難しく納期に影響が出ている。

鉄骨加工⇒ 前年から続く鋼材の価格高騰は一服感が出てきたが、高止まりの状況は続いており収益状況は厳しい。県内での需要が多い柱材に使われる小型コラムは、市中在庫が枯渇していた状況は改善され、市中に在庫が出てきたため手配に苦しんでいた状況もなくなりつつある。

金属熱処理⇒ 1月の受注状況は、前月比10%、前年同月比17%の減少となった。特に受注全体の30%以上を占めていた自動車関係とエネルギー関係部品が徐々に減少し、そのまま低迷状態で推移している。今後の見通しについては、自動車部品についてはやや回復の兆しが見えている。油圧機械部品については唯一活発な動きがみられ、その他の産業機械部品も若干の回復傾向にある。

【電気機械器具】

⇒ 部品調達の問題は改善されていない。人員不足のため受注増加に対応できない。外国人技能実習生を含む人材確保が難しい。

非製造業

【卸売業】

東部地区⇒ 青果関係では、売上高は前月比で増加、前年同月比で減少。コロナ禍により生活環境が変化してきている。鮮魚関係では、売上高は前月比、前年同月比ともに増加。オミクロン株の感染拡大が懸念される。

中部地区⇒ オミクロン株感染拡大により景況は低迷状態に戻り、更に半導体不足によるOA機器商品の未入荷が追い打ちをかけている。官公庁の年度末需要に期待したいが、コロナ対策用品に回ってしまう可能性もある。

西部地区⇒ 一部で新型コロナ感染防止対策等から売上の回復は鈍い。一部でウッドショックの影響が見受けられる。また半導体不足による電化製品、PC等の物流の懸念がある。

水産物⇒ 巻き網漁は時化が多く稼働は低調であったが大型巻き網の九州海域から豆サバ、小アジ混獲の入船、地元巻き網がツバスを漁獲し数量とし

ては昨年を上回った。オミクロン株感染拡大の影響もあり松葉ガニは年末の異常相場から例年並みとなった。紅ズワイガニはコロナ禍にあるも絶対的な品物不足から高値で推移した。

リサイクル原料⇒ 1月の国内スクラップ相場は、大手電炉メーカーの建値据え置きが続いたことと輸出上伸を支えに膠着状態が続いた。古紙市況は不変。非鉄金属は、指標高と製品需要の停滞で強弱入り混じる商状となった。

【小売業・商店街】

東 部 地 区⇒ 鳥取市の商店街では、オミクロン株感染拡大により商店街・店舗への来客数が大きく減少し、経営状況は非常に厳しい状態。飲食、小売、サービス関連とも来店が減り苦戦を強いられている。県西部地区での外出自粛も心理的に影響している。小売、サービス関連もこのままだと耐えられない店舗も出てくる。

中 部 地 区⇒ 倉吉市の商店街では、オミクロン株感染拡大により、持ち直しつつあった購買活動がまた急速に落ち込んだ。春には「頑張ろう！商店街」を利用したイベントが実行できることを願っている。

西 部 地 区⇒ 米子市の商店街では、オミクロン株感染拡大により県西部地区に外出自粛が発令された影響も受けて、来街者の著しい減少がみられた。新年に予定されていた多くのイベントも中止せざるを得なかった。

境港市の水産物小売は、オミクロン株感染拡大により、厳しい状況が続いている。

【旅館・観光】

⇒ 鳥取市の鳥取砂丘では、正月三が日は、天候も良く入込客は前年より大幅に増加したが、オミクロン株の感染拡大、隣県のまん延防止等重点措置によって、入込客は極端に減少した。未だ経験のない大変厳しい状況が続いている。

米子市のホテル・旅館では、正月明けのオミクロン株感染拡大により、前月比では宿泊客、日帰客ともに減少したことから、売上高は減少し収益状況も悪化した。前年同月比では、売上高は微増となり販売価格が上昇したため収益状況も好転した。業界全体では、予約もなく、キャンセルも相次ぎ厳しい状況が続いている。

三朝温泉では、各種キャンペーンもあり持ち直していたが、1月下旬からオミクロン株感染拡大により状況は悪化した。2月は休館する旅館もあり厳しい状況。

羽合温泉では、オミクロン株感染拡大により、前月比で売上高は減少し収益状況も悪化した。

【自動車整備業】

⇒ 新車の販売台数は普通車、軽自動車合わせて1,693台で前月比5%減、前年同月比8%減。継続検査台数（軽自動車を含む）は12,610台で前月比が5%減、前年同月比は0.5%増の実績。中古車（軽自動車を含む）は461台で前月比が21%減、前年同月比は5%減の

実績。新車の供給不足が中古車の供給不足に影響し、需要が継続検査に流れている。

【建設業】

⇒ 12月の県内公共工事発注(西日本建設業保証(株)保証取扱)は、請負金額41億円(前年同月比28%増)、件数132件(前年同月比36%増)で、年度累計(令和3年4月～12月)は、請負金額814億円(前年同月比2%減)、件数1,437件(同5%減)となった。単月で増加、年度累計のマイナス幅も縮小。設備投資は、単月で下振れるも、3カ月平均は前年比プラスが続き、住宅建設は単月、3カ月平均ともに前年比プラスが続いている。木材・鉄鋼などの資材価格上昇や給湯器などの住宅設備機器の納品遅れ・欠品の継続に加え、人手不足による受注機会の喪失にも影響が懸念される。

12月の鳥取県新設住宅着工戸数は173戸(持家146戸、貸家27戸)で、前月比33%減、前年同月比2%増となった。

【運輸業】

東部地区⇒ 1月の物流は、正月休みによる稼働日数の減少もあり、製造業などの出荷量は減少し荷動きは低調に推移した。また、復路荷物の荷動きも減少し、空車で帰る非効率な運行もみられた。売上高は前月比、前年同月比ともに減少したほか、アドブルー(尿素水)も大幅に値上がりし、収益状況は厳しい。

西部地区⇒ オミクロン株感染拡大とともに輸送量も減少し、売上高も減少し始めた。燃料価格は昨年12月には下落したものの、年が改まるとともに再び上昇し始めた。再生可能エネルギーの普及、ウクライナ情勢の二つが解決しない限り、原油価格は下がる余地がない。米国のシェールオイルの増産がバイデン大統領の脱炭素、環境問題への配慮から積極的ではないことも原油価格を下げない要因。輸送量もここにきて、前年割れをしており景況感是不透明である。

5. 中央会・行政庁への連絡要請事項

- ・国土強靱化事業の推進に期待をしているので、県として国への予算要求に力点を置いてほしい。【生コンクリート製造業】
- ・外国人技能実習生の早期の入国を希望する。【電子部品製造業】
- ・引き続き多様なコロナ支援策が必要。このままでは、雇用の維持もままならない。【商店街】
- ・観光、宿泊業への更なる継続支援をお願いしたい。【旅館業】
- ・ガソリン価格高騰時に揮発油税などを引き下げる「トリガー条項」発動を一日も早くお願いしたい。【運輸業】

最近の指標の前月比D I の推移

		2021年												2022年	前年との 増減幅
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
売上高	製造業	-47.3	5.2	31.6	-26.3	-31.5	-5.3	10.5	-36.8	15.8	-15.8	-5.3	-10.5	-10.5	36.8
	非製造業	-68.4	5.3	26.3	0.0	-10.5	-5.2	10.5	-5.3	0.0	15.8	15.8	-5.3	-63.1	5.3
	全業種	-57.9	5.3	29.0	-13.1	-21.1	-5.3	10.5	-21.1	7.9	0.0	5.3	-7.9	-36.8	21.1
在庫数量	製造業	5.2	0.0	5.2	10.6	5.3	15.8	10.5	-5.2	5.3	10.5	10.5	10.6	15.8	10.6
	非製造業	-16.6	8.3	0.0	8.3	0.0	16.7	-8.4	8.4	-8.4	0.0	-8.4	8.4	16.7	33.3
	全業種	-3.2	3.2	3.2	9.7	3.2	16.1	3.2	0.0	0.0	6.4	0.0	9.7	16.1	19.3
販売価格	製造業	10.5	0.0	26.3	21.1	10.5	15.8	15.8	21.1	15.8	10.5	15.8	10.5	-15.8	-26.3
	非製造業	-21.0	-15.8	-10.5	-10.5	10.5	-10.5	0.0	-5.3	0.0	5.3	10.6	5.3	10.5	31.5
	全業種	-5.3	-7.9	7.9	5.3	10.6	2.6	7.9	7.9	7.9	7.9	13.1	7.9	13.2	18.5
取引条件	製造業	0.0	-10.6	10.5	10.5	10.5	5.3	0.0	0.0	0.0	-5.3	5.3	5.3	-5.3	-5.3
	非製造業	-15.8	-10.5	-15.8	-10.5	-5.3	-10.5	-10.5	-10.5	-15.8	-15.8	-5.3	-10.5	-5.3	10.5
	全業種	-7.9	-10.5	-2.6	0.0	2.7	-2.7	-5.3	-5.3	-7.9	-10.5	0.0	-2.7	-5.3	2.6
収益状況	製造業	-42.1	-10.6	10.5	-26.3	-16.8	-31.5	-15.8	-15.8	-5.2	-15.8	-15.8	-15.8	-21.0	21.1
	非製造業	-68.4	-10.5	0.0	-20.9	-42.1	-21.0	-21.0	-21.0	-10.5	-10.5	21.0	-21.0	-63.2	5.2
	全業種	-55.3	-10.5	5.2	-23.7	-28.9	-26.3	-18.4	-18.4	-7.9	-13.1	2.6	-18.4	-42.1	13.2
資金繰り	製造業	-21.1	-5.3	10.5	10.2	-10.5	0.0	-5.3	-10.5	-10.5	-10.5	-10.5	-10.5	-21.1	0.0
	非製造業	-36.8	-31.5	-21.1	-15.8	-36.8	-26.3	-10.5	-26.3	-26.3	-21.0	-5.3	-26.3	-42.1	-5.3
	全業種	-28.9	-18.5	-5.3	-5.3	-23.7	-13.1	-7.9	-18.5	-18.5	-15.8	-7.9	-18.4	-31.6	-2.7
設備操業度	製造業	-42.1	-42.1	21.0	-5.3	-15.8	-5.3	5.3	-26.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.1
雇用人員	製造業	-5.3	5.3	10.5	5.2	-5.2	-5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	5.3	-10.5	-5.2
	非製造業	-15.8	-15.8	5.2	-10.5	-10.5	-5.3	0.0	-5.2	-10.5	-5.2	0.0	5.2	-21.1	-5.3
	全業種	-10.5	-5.3	7.9	-2.6	-7.9	-5.3	0.0	-2.7	-5.2	-2.7	2.7	5.4	-15.8	-5.3
景況	製造業	-42.1	-31.6	-10.5	-26.3	-10.6	-15.8	-10.6	-21.0	0.0	-10.6	-10.6	-5.3	-15.8	26.3
	非製造業	-57.9	-31.6	-26.3	-36.8	-47.3	-31.5	-36.8	-36.8	-42.1	-21.0	-10.5	-26.3	-63.2	-5.3
	全業種	-50.0	-31.5	-18.4	-31.5	-28.9	-23.6	-23.7	-28.9	-21.0	-15.7	-10.5	-15.8	-39.5	10.5

最近の指標の前年同月比D I の推移

		2021年												2022年	前年との増減幅
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
売上高	製造業	-73.7	-52.6	-15.8	-10.5	5.2	0.0	0.0	-31.6	15.7	-21.0	-5.3	-5.2	0.0	73.7
	非製造業	-52.6	-57.9	-42.1	10.5	10.6	26.3	15.8	-21.1	-36.8	-26.8	-57.9	-36.8	-26.3	26.3
	全業種	-63.2	-55.2	-29.0	0.0	7.9	13.2	7.9	-26.3	-10.6	-29.0	-31.6	-21.1	-13.2	50.0
在庫数量	製造業	-15.8	-21.1	-15.8	10.6	10.5	10.5	5.3	-15.8	5.3	5.2	0.0	5.3	10.5	26.3
	非製造業	-33.4	-33.4	-33.4	-8.3	-16.6	0.0	-16.7	8.4	-16.7	-33.4	-16.7	-16.7	-8.3	25.1
	全業種	-22.5	-25.8	-22.5	3.3	0.0	6.4	-3.2	-6.4	-3.2	-9.7	-6.4	-3.2	3.2	25.7
販売価格	製造業	-15.8	-15.8	0.0	10.5	5.2	21.0	21.0	15.8	26.3	15.8	31.6	26.3	26.3	42.1
	非製造業	-5.3	-10.5	-26.3	-15.8	-15.8	-5.3	-5.3	-15.8	0.0	0.0	0.0	21.1	21.0	26.3
	全業種	-10.6	-13.2	-13.1	-2.6	-5.3	7.9	7.9	0.0	13.2	7.9	15.8	23.6	23.7	34.3
取引条件	製造業	0.0	-5.3	0.0	10.5	10.5	10.5	10.5	-5.2	0.0	-5.2	-5.2	-5.2	-15.8	-15.8
	非製造業	-10.5	-21.1	-21.1	-10.5	-10.5	-10.5	-5.2	-15.8	-26.3	-15.8	-10.5	-15.8	-10.5	0.0
	全業種	-5.3	-13.2	-10.5	0.0	0.0	0.0	2.6	-10.6	-13.1	-10.6	-7.9	-10.6	-13.2	-7.9
収益状況	製造業	-63.1	-52.6	-15.8	-15.8	-5.2	-10.5	-21.0	-36.8	5.2	-26.3	-26.2	-42.1	-26.3	36.8
	非製造業	-63.1	-73.7	-31.5	-10.5	-5.2	-5.2	-10.5	-26.3	-36.8	-52.6	-36.8	-57.9	-21.1	42.0
	全業種	-63.1	-63.2	-23.7	-13.1	-5.3	-7.9	-15.8	-31.6	-15.8	-39.4	-31.5	-39.5	-23.7	39.4
資金繰り	製造業	-31.6	-36.8	-15.8	-15.8	-26.3	-15.8	-21.1	-26.3	-15.8	-21.1	-21.0	-15.8	-21.1	10.5
	非製造業	-57.9	-57.9	-42.1	-10.5	-31.5	-36.8	-26.3	-36.8	-47.3	-47.3	-31.5	-31.5	-21.0	36.9
	全業種	-44.7	-47.4	-28.9	-13.1	-2.9	-26.3	-23.6	-31.6	-31.5	-34.2	-26.3	-23.6	-21.0	23.7
設備操業度	製造業	-52.6	-52.6	-21.0	-10.5	-15.8	-10.5	-10.6	-31.5	0.0	-15.8	0.0	-5.2	5.3	57.9
雇用人員	製造業	-15.8	-10.5	0.0	-5.3	10.5	-10.5	-5.2	-15.8	-5.3	-5.2	0.0	5.3	-15.8	0.0
	非製造業	-31.6	-31.6	-21.0	-10.6	5.2	-10.5	-15.8	-26.3	-31.6	-36.8	-26.3	-15.8	-21.1	10.5
	全業種	-23.7	-21.1	-10.5	-7.9	-7.9	-10.6	-10.6	-21.1	-18.4	-21.1	-13.1	-5.3	-18.4	5.3
景況	製造業	-73.7	-52.6	-26.3	-21.0	-10.5	-5.2	-15.8	-21.0	-5.3	-31.5	-26.9	-31.6	-15.8	57.9
	非製造業	-52.6	-68.4	-47.4	-31.5	-15.8	-26.3	-26.3	-36.8	-36.8	-47.4	-42.1	-36.9	-31.6	21.0
	全業種	-63.2	-60.6	-36.8	-26.3	-13.1	-15.8	-21.0	-29.0	-21.1	-39.5	-39.5	-34.2	-23.6	39.6

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回答数 38(100%)

回答数 38(100%)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況		
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
製造業	食料品	0	0	2	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	2	0	0	1	1	1	0	1	1	0	1	1
	繊維工業	1	1	1	1	2	0	0	3	0	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0	2
	木材・木製品	2	0	2	1	3	0	1	3	0	0	4	0	1	2	1	0	2	2	2	2	0	0	4	0	0	2
	紙・紙加工品	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1
	出版・印刷	1	1	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	1	1	0	0	2	0	1	1
製造業	化学ゴム																										
	窯業・土石製品	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1
	鉄鋼・金属	0	2	0	1	1	0	1	1	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2
	一般機器	1	1	1	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	1	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3
	電気機器	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1
製造業	輸送用機器																										
	その他																										
	19	5	7	7	4	14	1	3	16	0	0	18	1	1	13	5	0	15	4	3	13	3	0	17	2	1	14
	100%	26.3%	36.8%	36.8%	21.1%	73.7%	5.3%	15.8%	84.2%	0.0%	0.0%	94.7%	5.3%	5.3%	68.4%	26.3%	0.0%	78.9%	21.1%	15.8%	68.4%	15.8%	0.0%	89.5%	10.5%	5.3%	73.7%
	21.1%																										
非製造業	卸売業	1	4	1	1	5	0	2	4	0	0	6	0	0	5	1	0	6	0				0	6	0	0	4
	小売業	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0				0	1	0	0	1
	商店街	0	0	4	2	1	1	0	3	1	0	3	1	0	0	4	0	0	4				0	2	2	0	1
	サービス業	0	0	5				1	4	0	0	5	0	0	1	4	0	2	3				0	3	2	0	1
	建設業	0	1	0				0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0				0	1	0	0	1
非製造業	運輸業	0	0	2				0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	1	1				0	2	0	0	0
	その他																										
	19	1	5	13	3	7	1	3	15	1	0	18	1	0	7	12	0	11	8				0	15	4	0	7
	100%	5.3%	26.3%	68.4%	25.0%	58.3%	8.3%	15.8%	78.9%	5.3%	0.0%	94.7%	5.3%	0.0%	36.8%	63.2%	0.0%	57.9%	42.1%				0.0%	78.9%	21.1%	0.0%	36.8%
	21.1%																										
63.2%																											
非製造業	その他	38	6	12	20	7	21	2	6	31	1	0	36	2	1	20	17	0	26	12	3	13	3	0	32	6	1
	100%	15.8%	31.6%	52.6%	22.6%	67.7%	6.5%	15.8%	81.6%	2.6%	0.0%	94.7%	5.3%	2.6%	52.6%	44.7%	0.0%	68.4%	31.6%	15.8%	68.4%	15.8%	0.0%	84.2%	15.8%	2.6%	55.3%
	42.1%																										
	21.1%																										
	63.2%																										
非製造業	その他																										
	19	5	7	7	4	14	1	3	16	0	0	18	1	1	13	5	0	15	4	3	13	3	0	17	2	1	14
	100%	26.3%	36.8%	36.8%	21.1%	73.7%	5.3%	15.8%	84.2%	0.0%	0.0%	94.7%	5.3%	5.3%	68.4%	26.3%	0.0%	78.9%	21.1%	15.8%	68.4%	15.8%	0.0%	89.5%	10.5%	5.3%	73.7%
	21.1%																										
	21.1%																										

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回答数 38(100%)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況				
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化		
製造業	食料品	0	1	1	0	1	1	1	0	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	2	0	0	1	1		
	繊維工業	0	2	1	1	2	0	0	3	0	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0	1	2	0	2		
	木材・木製品	1	2	1	0	4	0	2	2	0	0	3	1	1	2	1	0	3	1	1	3	0	0	4	0	0	3		
	紙・紙加工品	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1		
	出版・印刷	1	1	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	1	1	0	0	2	0	1	1		
	化学ゴム																												
業	窯業・土石製品	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0		
	鉄鋼・金属	1	1	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1		
	一般機器	0	2	1	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	1	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2		
	電気機器	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0		
	輸送用機器																												
	その他																												
非製造業	卸売業	19	4	11	4	3	15	1	5	14	0	0	16	3	1	12	6	0	15	4	3	14	2	0	16	3	2	12	5
	小売業	100%	21.1%	57.9%	21.1%	15.8%	78.9%	5.3%	26.3%	73.7%	0.0%	0.0%	84.2%	15.8%	5.3%	63.2%	31.6%	0.0%	78.9%	21.1%	15.8%	73.7%	10.5%	0.0%	84.2%	15.8%	10.5%	63.2%	26.3%
	商店街	2	2	2	0	4	2	3	3	0	0	6	0	1	5	0	1	5	0	1	1	1	0	6	0	1	4	1	
	サービス業	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	1	
	建設業	0	0	4	2	1	1	0	3	1	0	2	2	0	0	4	0	0	0	4	1	3	0	2	2	0	1	3	
	運輸業	4	0	1				1	4	0	0	5	0	4	0	1	2	2	1	2	1	2	1	0	4	1	2	2	1
業	建設業	0	0	1				1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	
	運輸業	0	0	2				0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	1	1	1	1	2	0	2	0	0	0	2	
	その他																												
	19	6	2	11	2	6	3	5	13	1	0	17	2	5	5	9	3	9	7				0	15	4	3	7	9	
	100%	31.6%	10.5%	57.9%	16.7%	50.0%	25.0%	26.3%	68.4%	5.3%	0.0%	89.5%	10.5%	26.3%	26.3%	47.4%													